



令和4(2022)年1月11日
野田小学校 ほけんだより

1月号



大きな寒波が訪れ、あちこち大雪になっています。朝起きたらうっすらと雪が積もっている日もありました。

2022年、新しい年がスタートしました。昨年は、保健関係でも保護者のみなさまには、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。慌ただしい中で幾度となく助けていただき、なんとか過ごすことができましたと感じています。本当に感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年末年始、みなさまはいかがお過ごしでしたか？ご家族で帰省など旅行された方も、ご自宅でゆっくり過ごされた方もいらっしゃると思います。ご家族のみなさまで日常とは違う時間を過ごされ、英気を養う時間となったのではないのでしょうか。

この期間に、わたしはこんな言葉のある保護者の方から聞かせていただきました。「『馬を水辺に連れていくことはできても、水を飲ませることはできない』という中学校の時に習ったことわざは、息子が生まれてから始まった子育てをする日々の中で、本当に、心底、実感を持って、納得できることわざです。子どもには子どもの意志があり、自分の意志で動くことを見守ることが親の役割なんだなあ、と。」私自身も、子育てには葛藤がつきものでした。親の価値観で「正しい」と思うことが本当にそうなのか、考えさせられる場面がたくさんありました。見守るということは、言葉ほど簡単ではないのが実感ではないのでしょうか。

子育てに悩まない人はいないと思います。悩んだ時にひとりで抱えようと、頭の中は同じ方向の渦でぐるぐるまわってしまうことがよくあります。子どもが親の言葉でしょんぼりすることもあるけれど、親だって、子どもの反応で心が傷つくことがあります。相談できる場所は、身近な人だけでなく学校にもある…とっていただけだと嬉しいです。

多様な性や生き方について学ぶ

12月1日（水）に、野田小学校と庄内小学校の6年生対象の講演会がありました。講師は「大森 誉」さんです。大森さんは、からだの性は女性として生まれましたが、心の性は男性だと意識するようになって、ご自分の人生を歩んでこられた方です。大森さんは、気さくで明るく、こどもたちに丁寧に自分らしく生きようと歩んできた道についてお話ししてくださいました。

こどもたちは、真剣に耳を傾け、積極的に手を挙げて自分の意見を発表していました。また、「心の性」「からだの性」「表現する性」「好きになる性」について、自分自身はどうだろうとグループワークの中で相手の立場にもなりながら考えることができました。

こどもの感想には、多様な性のみならず、多様な生き方を認める前向きなものが多く寄せられました。（一部抜粋）

ありのままの自分になろうと思っていたのに、みんなから「空気読めない」「ノリが悪い」と言われづらい気持ちになりました。大森さんの話を聞いて、絶対に分かってくれる人がいると聞いて、救われました。悩んでいるのが自分だけかと思っていましたが、自分以外にもいるんだとほっとしました。これからもいろんな人と会おうと思いますが、いろんな人の気持ちもわかっていきたいと思いました。

卒業していく6年生が、これからのたくさんの経験や学びを自分を生きるための力とし、ありのままの自分を好きになって、彩り豊かな人生を歩んでいくことを願っています。

同じく12月6日（月）に4年生の教室に講演に来てくださった宝本先生は、「『持ち味』を探そう！」という授業をしてくださいました。多数派と少数派についてのお話しです。「多数派の方が『普通』で、少数派だと間違っているみたいに見えるかもしれないけど、本当はそうかな？」という疑問に、こどもたちも「なるほど、確かにそうだよな」と考えていました。

「多数派も少数派もどちらも間違っていたりおかしかったりしないよね…だから、自分の持ち味は間違っていたり悪かったりしないよ。自分らしく生きていくことがなによりも大事なんだよ。」というお話でした。

社会は今、大きく変化しています。こどもたちが自分らしく生きていけるよう、わたしたち大人が多様性を認め合える社会を実現していければと思います。

7つのまちがいをさがそう！！



ピリッと、パチッと…！ 静電気



部屋のドアノブなどにさわったときに『ピリッ』、服をぬいだときに『パチパチ』…冬にときどきあらわれるやっかいもの、静電気。からだには大きなえいきょうは出ませんが、きゅうなしげきにびっくりしたり、かみの毛が服にまとわりついてしまったり。できれば何とかしたいものですね。

では、静電気になるべく起こらないようにするには？ こんなことをためてみてください。



加湿器などを使って、
空気がかんそう
しないようにする

ドアノブなどに
さわる前に、木や革で
できたものにさわる



化学せんい
(ナイロンなど)の服は
「かさね着」をさける

身体測定をします！

教室で保健指導と
測定をします。

測定の日
は頭の上で
髪を結ばないように！

12日(水) 3-1・6-1

14日(金) 2-1・4-1・
6-2

18日(火) 2-2

19日(水) 3-2

20日(木) 1-1・1-2・
5-2

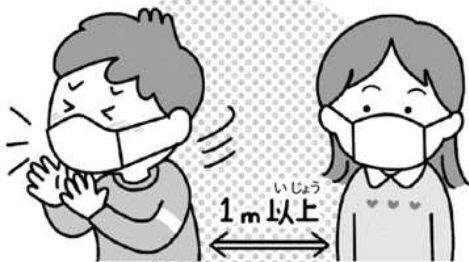
21日(金) 4-2・5-1

マスクをつけていても…せきエチケット



せき・くしゃみをするときは…

まわりの人から1m以上
はなれて顔をそむける



ハンカチやティッシュで
鼻と口をおさえる



とっさのときは
服のそでなどでカバーする



手でおさえたり
鼻をかんだあとは手をあらう



ふだんからマスクをつけることの多い生活が続いています。
マスクもだいじなせきエチケットのひとつですが、あらためて気をつけたいのは、
「マスクをつけていれば、せきやくしゃみをしてもだいじょうぶ」にはならないと
いうことです。

感染症を予防するためのたいせつな方法は『どれかひとつ』ではなく『できるだけ
多く』のことを組み合わせて続けることです。

7つのまちがいをさがそう!! のこたえ…左の男性の服の長さ/中央左の女の子の前髪/左奥の木の右側の枝/
右奥の犬のしっぽ/ベンチの下のボールの色/パトミントンのシャトルの向き/
右の女性のズボンのポケット